

とっくりがま



発行：放送大学山口学習センター 2024年4月発行 第106号

— 目次 —

■『対話の面白さと難しさ』 山口学習センター客員教員 大石 英史	1
■卒業生のメッセージ	2
■『謝辞』 卒業生代表 渡邊 壽	3
■事務室からのお知らせ	4
■4月～6月のスケジュール	11

< 機関紙「とっくりがま」の由来 >



明治14年、小野田セメント製造会社（現・太平洋セメント株式会社）が創立され、明治16年から焼成炉4基の窯によって生産が始まりました。高さ9.6m、煉瓦を積み上げて作った立窯で、徳利に似ていることから「徳利窯」と呼ばれるようになりました。日本近代の洋式セメント製造法を伝える唯一の遺構で、重要文化財に指定されています。

山口学習センターが生涯学習の中核として、ますます発展することを願い、この「徳利窯」にあやかり、機関紙名を『とっくりがま』と命名しました。



〒753-0841 山口市吉田 1677-1
(山口大学吉田キャンパス大学会館 1F)

T E L : 083-928-2501

F A X : 083-928-2503

E - m a i l : yamasc35@ouj.ac.jp

ウェブサイト: <https://www.sc.ouj.ac.jp/center/yamaguchi/>



学習センターの利用時間

◆ 9:00～17:30

2024年4～6月の閉所日

◆ 毎週月曜日、祝日

◆ 特別閉所日: 4月30日(火)

5月1日(水)～2日(木)

この2年間を振り返って、最も印象に残ったことは、学生限定ゼミです。このゼミは、毎回、学生さんの方から話題提供をしてもらい、そのテーマについて参加者同士が語り合う形で行いました。テーマとして選ばれたものには、震災支援、終活、認知症カフェ、職場の人間関係など様々なものがあがってきました。いずれも簡単には結論や解決法が見つからないテーマでしたが、ゼミ自体は毎回盛り上がりました。

このゼミの表題は「対話的關係を作り出すヒント」でしたが、実際には、参加者の方々に対話というものをリアルに体験してもらえることを目指していました。私の役割は場をリードするのではなく、背後に回ってメンバーの自発的な発言を促すことでした。まずは私自身がメンバーひとりひとりの発言にしっかりと耳を傾け、そこから自分の中に浮かんできた考えを伝えるように心掛けました。正解や解決に向けて意見を出し合うのではなく、他者の意見に自分の経験を重ねながら思考し、それを意見として伝え合う場を作り出すことを大切にしました。そうしているうちにあつという間に時間が来て、メンバーそれぞれが自分の問いを持ち帰ることになったようです。

ただ、対話は簡単には起こりません。誰かが自分の意見を押し付けたり、意見の良し悪しを評価したりする雰囲気があると、メンバーはその場を安全なものと感じることができず、考えていることをそのままを表現することができなくなります。また、解決を急いだりすると、かえって対話は広がらず、深まりも出てきません。さらに、日本人特有の周りに合わせるとい同調圧力の中でも対話は生まれにくくなります。対話の場はメンバー間で問いが共有され、お互いがひとり一人の人間として尊重される関係性の中で生み出されます。言い換えれば、ひとりひとりの考え方が違うことが歓迎されるとき、ひとつのテーマが広がりとともに深まりをみせるのです。回を重ねる中で、私自身がそのことの面白さを感じるようになりました。そして、今も自分の中では対話とは何かという問いが続いています。

このような貴重な体験ができたのは、放送大学山口学習センターの皆様からのサポートとご配慮のおかげです。ご参加くださった学生の皆様にも感謝です。人生の残りの時間をどう生きるかを切実に考えるようになった私にとって、生涯学び続ける学生さんたちの姿を直に体験できたことは本当に幸運でした。またいつか語り合いたいです。2年間、ありがとうございました。

おめでとうございます

2023 年度第 2 学期は、教養学部 38 名、大学院 1 名の方が卒業・修了されました。

■ 教養学部

生活と福祉コース…10名 心理と教育コース…14名 社会と産業コース…3名
人間と文化コース…6名 情報コース…3名 自然と環境コース…2名

■ 大学院

社会経営科学プログラム…1名

卒業生のメッセージ

- ◇2 度目の卒業を迎えることができました。今では、放送大学は無くては成らないものになりました。3 度目を目指して、これからも頑張ります。 【人間と文化コース 70 代】
- ◇学びを通して新たな知見を得ることができました。得られたものをこれからの生活に活かしていこうと思います。 【自然と環境コース 70 代】
- ◇2 度目の卒業です。大変お世話になりました。3 度目の卒業を目指して、これからも放送大学で学び続けます。よろしくお願いします。 【情報コース 50 代】
- ◇あきらめずに、少しずつ学んだ結果見える景色があります。ありがとう。 【心理と教育コース 50 代】
- ◇学びが日常になりました。 【心理と教育コース 40 代】
- ◇興味のある分野を学びながら、自分の目標を達成できたことに満足しています。ありがとうございました。 【社会と産業コース 40 代】
- ◇4 年前に早期退職し、放送大学に入学。目標としていた学位取得を達成でき、とてもうれしいです。今後実務にも生かしていきたい。 【心理と教育コース 60 代】
- ◇仕事、育児との両立はとても大変でしたが、放送大学で学べたことは一生の財産です。 【社会と産業コース 30 代】
- ◇他コース授業からの学びも多く、とても有意義な学生生活でした。いつかまた再入学させて頂き、新たな知見を得たいと考えています。お世話になりました。 【情報コース 50 代】
- ◇エキスパート取得を目指して学んでいましたが、コロナ禍になった事で面接授業を受けて卒業する事にしました。開催には大変なご苦勞があったと思いますが、講師・センター職員の皆様には無事この日が迎えられた事に本当に感謝しております。また、一緒に学び刺激を受けた同窓の方々もありがとうございました。 【生活と福祉コース 40 代】
- ◇選科から始め、全科生へ。5 年で卒業計画でしたが、トータル 10 年半在籍、、、視野が広がり良い経験となりました。 【心理と教育コース 30 代】
- ◇2015 年に入学し、途中休学もしながら、この度卒業する運びとなりました。特に面接授業の度、学習センターの皆様には大変お世話になりました。有難うございました。 【人間と文化コース 30 代】

- ◇この度で3回目の卒業です。もう1回、頑張ろうと思っています。【生活と福祉コース 70代】
- ◇2015年に入学し、途中休学もしながら、この度卒業する運びとなりました。特に面接授業の度、学習センターの皆様には大変お世話になりました。有難うございました。
【人間と文化コース 30代】
- ◇楽しくいろいろ学ぶことができました。再入学いたします。またよろしくお願いします。
【自然と環境コース 60代】
- ◇今回学位を受領すること、放送大学教授、職員の方々に感謝致します。今後興味ある科目を選択し学んでいきたいと思えます。
【心理と教育コース 70代】
- ◇温かく見守っていただいたおかげで無事に卒業することができました。ありがとうございます。
【心理と教育コース 60代】
- ◇3年間充実した学生生活を送ることができました。ありがとうございました。
【社会と産業コース 20代】
- ◇これまでの人生で多くの課題、宿題を提出しそびれた気がしていました。「学士」を頂くことで一つの宿題を提出できた気がします。学習センターのみなさまには大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。
【人間と文化コース 60代】

『謝辞』

卒業生代表 教養学部 心理と教育コース わたなべ とし 渡邊 壽

本日は、教職員の皆様、ご来賓の皆様のご隣席の下、心温まる卒業式を催していただき卒業生一同心より御礼申し上げます。

放送大学は、放送教材、印刷教材が充実しており独学でも何とか理解しつつ本日を迎える事が出来ました。

退職後、知らないことの多い自分に気付き放送大学で学ぶ事を選びました。最初の頃はレポートを未提出にしたり、のんびりしていましたが、段々高齢になり、このままでは寿命の方が危ういと、気を取り直して7年が経ちました。

この間、単位取得がままならない事もありましたが、お陰様で卒業要件を満たす事ができました。

特に思い出深いのは面接授業で、皆と学ぶ楽しさと昼食時間の談笑は励みになりました。ところが、コロナ禍となり談笑のない昼食は残念でした。

また、定期試験近くになるとイライラする私に子供たちは何のために放送大学へ行くのと問うものから、肩幅ほどあれば橋は渡れる。けれど橋の幅が広いほど安心して渡れるからと答えました。果たして幅広い知識を得られたのか定かではありませんが、、、、。

やっと卒業を迎えた私のこれからですが、学び切っていない教科書をもう一度読み直し、かつ新しい情報を吸収しつつ、周囲の方にも役立つ情報があれば伝え、より幅広い架橋となれるように努力したいと考えています。

最後になりましたが、所長はじめ事務局の皆様からご支援いただいたことに深く感謝申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

(令和6年3月31日 学位記授与式)

事務室からのお知らせ

◇ 山口学習センターの利用について

- ・事務室窓口業務 9:00～17:30
- ・図書・視聴学習室 9:30～17:00 放送授業の視聴は16:00までに入室（12:00～13:00は閉室）

※利用時間等が変更となった場合は山口学習センターのウェブサイトおよび掲示板でお知らせします。






◇ 地震・風水害等による臨時閉所について

警報発令地域	発令時刻	警報内容	閉所	備考
山口市	7:00	各特別警報 または大雨、洪水、暴風、大雪等のいずれか	14:00 まで	開所後に発令の場合、状況に応じて閉所
	13:00	上記警報発令中	終日	

〔詳細は、「山口学習センター利用の手引き」P2をご参照ください。〕

◇ 客員教員の紹介

6名の客員教員が学習の方法、学習の進め方等の相談や放送授業科目の学習支援等に応じます。また、各専門分野でのゼミや公開講座も開催します。詳細については決まり次第、山口学習センターウェブサイトおよび掲示板でお知らせします。**学習相談をご希望の場合は事前に「学習相談予約票」をご提出ください。**

客員教員	専門分野	学習相談日等	
		第1学期	第2学期
 阿部 新 (山口大学・教授)	環境経済学	金曜日 9:30～12:30	
 大石 由起子 (山口県立大学・准教授)	心理学	金曜日 13:30～16:30	
 金谷 匡人 (前山口県文書館・副館長)	歴史学・地域史	日曜日 9:30～12:30	
 千々和 一豊 (山口大学名誉教授)	地質学	水曜日 13:00～16:00	
 西尾 幸一郎 (山口大学・准教授)	住居学	火曜日 13:00～16:00	
 野村 厚志 (山口大学・教授)	情報処理学	木曜日 9:30～12:30	

◇ 通信指導について

通信指導問題は必ず提出期間内に放送大学本部に到着するように提出してください。通信指導問題の答案を提出し、合格しないと単位認定試験を受験することができません。

◎ 問題の送付時期

通信指導問題は、印刷教材と一緒に送付されます。(一部の科目については別に送付する場合があります。) 5月8日(水)までにお手元に届かない場合は、大学本部(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

◎ 提出方法

郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」があります。「Web通信指導」で通信指導問題の提出(送信)を行った場合には、郵送は不要です。

詳細については、システムWAKABA「キャンパスライフ→学習案内」をご覧ください。

◎ 提出期間

郵送による提出	5月15日(水)～5月29日(水) 本部必着
Web通信指導による提出 (一部科目を除く)	5月8日(水) 10:00～5月29日(水) 17:00 ※利用するパソコン及びネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもって提出(送信)してください。

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P63～P68、大学院 P63～P68 をご参照ください。]

◇ 学生証について

学生証は、図書・視聴学習室の利用、面接授業の追加登録等で必要です。山口学習センターをご利用の際は事務室前のカードリーダーに通してください。

以下の方は、学習センター窓口で学生証の交付を受けてください。

◆ 入学生の方…『入学許可書』をお持ちください。

本人確認のうえ、学生証をお渡しします。

継続入学の方は旧学生証もお持ちください。

※注意 顔写真が未登録の方は発行できませんので、**システムWAKABAで直接登録または写真票を大学本部学生課入学・履修係に郵送**(発行までに約2週間～3週間)で、手続きを行ってください。

◆ 在学生の方…『有効期限の切れた学生証』をお持ちください。新しい学生証と交換します。

交換は4月3日(水)以降となります。

有効期限をご確認ください!

令和6年3月31日またはそれ以前になっている場合は更新が必要です。



※氏名等の変更をした場合は学生証の再発行手続きを行ってください。(手数料:500円)

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P18～P20、大学院 P24～28 をご参照ください。]

◇ 2024年度第1学期 面接授業について

面接授業とは、学習センター等で直接講師から指導を受ける授業です。**定員に余裕のある科目（空席のある科目）**については、面接授業の追加登録が出来ます。空席発表日や追加登録期間は、以下のとおり予定しています。（追加登録機関前に開講する科目は追加登録できません。）

◎ 追加登録の流れ

空席発表 4月13日（土）12:00

放送大学ウェブサイトおよび学習センター内の掲示でお知らせします。
4月18日（木）15:00以降は、「システムWAKABA」で空席状況をリアルタイムで確認できます。

受付方法の確認

追加登録の受付は、**その科目を開設している学習センター・サテライトスペース**で行います。
各センターで受付方法が異なりますので、事前にお問い合わせください。

追加登録申請（授業料納入）4月18日（木）～

原則として開講日の1週間前まで受付します。（7月開講の授業については6月29日（土）まで）
追加登録完了後の**科目変更・取り消しはできません。**

面接授業受講

当日実施会場へお越しください。指定の教科書、保険（学研災）の加入等については、面接授業時間割表や「システムWAKABA」で必ず事前にご確認ください。

◎ 山口学習センター開設科目の登録方法

窓口での申請

4月18日（木）9:30～10:00に山口学習センター窓口に来所された方を対象に抽選を行い、登録順を決定します。代理人による申請も可です。10:00以降は先着順となります。

- ①学生証
- ②授業料（1科目6,000円）

郵送による申請

山口学習センター宛てに①～④を**現金書留**でお送りください。

- ①追加登録申請書（面接授業時間割表巻末／ウェブサイトからダウンロードも可）
- ②学生証のコピー（申請書に貼付）
- ③授業料（1科目6,000円）
- ④返信用封筒（宛先明記/定形サイズ（長形3号）/84円切手貼付）

→登録できた場合：「科目登録決定通知書」を送付します。

→登録できなかった場合：授業料から返送に係る費用を引いた金額を返金します。

… 2024 年度第 1 学期 山口学習センター開講科目一覧 …

《面接授業》

日程	区分	科目名	定員	講師
4月13日(土) 4月14日(日)	基盤科目	レポート・論文の書き方	30	鷹岡 亮(山口大学・教授)
4月20日(土) 4月21日(日)	専門科目 自然と環境	身近な地学を学ぶ Part3	20	千々和 一豊 (放送大学山口学習センター・客員教授)
4月27日(土)	基盤科目 外国語	英語を通して世界を眺める3	40	太田 聡(山口大学・教授)
4月28日(日)	専門科目 生活と福祉	運動と筋の生理学	40	関根 紀子(放送大学・教授)
5月11日(土) 5月12日(日)	専門科目 心理と教育	心理学実験 1	30	小野 史典(山口大学・准教授) 沖林 洋平(山口大学・准教授)
5月18日(土)	専門科目 生活と福祉	生涯にわたる食育	20	水津 久美子(山口県立大学・教授)
5月19日(日)	専門科目 人間と文化	近代の日本語	30	中野 伸彦(山口大学・教授)
5月25日(土) 5月26日(日)	専門科目 人間と文化	江戸時代の旅と防長の街道	20	山田 稔(山口県立山口博物館・学芸員)
6月1日(土)	専門科目 生活と福祉	インテリアデザイン はじめて講座	30	西尾 幸一郎(山口大学・准教授)
6月2日(日)	専門科目 社会と産業	観光経済学	40	森 朋也(山口大学・講師)
6月15日(土)	基盤科目	新・初歩からのパソコン	5	※日置 智子(周南公立大学・講師)
6月16日(日)	基盤科目	感動詞の世界	40	有元 光彦(山口大学・教授)
6月22日(土) 6月23日(日)	専門科目 生活と福祉	動物の神経筋に学ぶヒト の運動	40	宮田 浩文(山口大学・教授)
6月29日(土) 6月30日(日)	基盤科目	統計学入門	16	坪郷 浩一(坪郷計算工学研究所・所長)
7月6日(土) 7月7日(日)	基盤科目	エクセルを用いたデータ 処理入門	20	杉浦 崇夫(放送大学山口学習センター・所長)

《夏季開講科目》

8月24日(土) 8月25日(日)	専門科目 情報	データサイエンス入門	30	北本 卓也(山口大学・教授)
----------------------	------------	------------	----	----------------

※科目によっては当日持参するものもありますので、シラバスをご確認ください。

※6月15日(土)・16日(日)「新・初歩からのパソコン」は、野村厚志先生から日置智子先生(周南公立大学・講師)へ変更

★面接授業情報は、ウェブサイトをご覧ください。

2024 年度第 1 学期 面接授業
<https://mensetsu-cn.h.ouj.ac.jp/1/>

- ・追加登録申請書がダウンロードできます。
- ・授業概要や変更等のお知らせを見ることができます。

《ライブ Web 授業》

日程	区分	科目名	定員	講師
5月11日(土) 5月12日(日)	専門科目 社会と産業	廃棄物と資源循環の経済学	40	阿部 新(山口大学・教授)

《8/24, 25 面接授業（夏季開講科目）のご案内》

山口学習センターでは、2024年度第1学期の単位認定試験後、新たに面接授業「データサイエンス入門」を開講します。本科目は山口学習センターで開講するもので、通常の面接授業とは異なるところがあります。

- ・第1学期の開講科目となりますが、第1学期の単位認定及び卒業判定の対象科目とはなりません。
(第1学期での単位認定はしないということです。)
- ・単位認定は10月下旬となります。(システム WAKABA で確認)

以下の留意事項を確認の上、科目登録するようお願いします。

- 第1学期の単位認定及び卒業判定の【対象科目とはなりません】のでご注意ください。
- 単位認定は10月下旬となりますので、システム WAKABA から確認してください。(成績通知書は送付されません。)
- システムの制約上、8月下旬に発送される第1学期成績通知書には、「不合格」と表記されます。
- 第2学期に同名の科目が開講されていた場合でも、履修登録できません。
- 本科目に関する質問は、山口学習センターへご確認ください。(学生サポートセンターでは回答できませんのでご注意ください。)
- 締切日は、7月15日(月)までとなります。

詳細についてはシラバスをご確認ください。

※本科目に関する質問は、山口学習センターへご確認ください。

◇ 学生教育研究災害傷害保険（「学研災」）について

「学研災」は、加入者が在籍する大学の教育研究活動中に被る事故に対する補償を目的とした保険で、全ての種類の学生が加入することができます。

保険金の支払い対象は、面接授業中や学校行事に参加している間、大学が認めた学生団体活動中、その他大学の施設内にいる間に被った事故等です。加入は任意ですが、面接授業の中には加入者を対象とする科目もありますので、**面接授業時間割表の【その他（特記事項）】**をご確認ください。

各学習センターで加入することができますが、保険の効力は加入した日の翌日からとなりますので、ご注意ください。

[詳細は、「学生生活の葉」学部 P124～P125、大学院 P117～P118 をご参照ください。]

◇ 心理系の資格取得を目指している方へ～申請の時に慌てないために～

認定心理士の資格取得をするには、日本心理学会に申請する必要があります。申請手続き時に慌てないよう準備をしましょう。放送大学のウェブサイトに入力システムがありますので、ご活用ください。

- * 履修科目の**シラバス・資料・ノート・レポート**などを保管しておきましょう。
- * 不足している科目がないか、定期的にチェックしましょう。

◇ 卒業研究ガイダンスのお知らせ

2025年度「卒業研究」の履修を希望される方や興味・関心がある方を対象に、ガイダンスを開催します。詳細については山口学習センターウェブサイトおよび掲示等でお知らせします。

開催日：2024年6月8日(土) (卒業研究) 13:30～14:30

会場：山口学習センター小講義室

◇ 無線LAN (Wi-Fi) の利用について

山口学習センターでは、個人のノートパソコン・タブレット・スマートフォンでも授業を視聴することができます。



<利用方法>

- ① 学園が指定するeラーニングのサイバーセキュリティ研修（放送大学自己学習サイトの「**情報セキュリティ研修（学生用）**」）を受講して、小テストに合格すると発行される『**修了証**』を印刷するかスマートフォン等の画面に保存します。
- ② 事務室窓口にて『**無線LAN利用申請書**』に必要事項を記入して『**修了証**』と一緒に提出します。
- ③ 交付された『**無線LAN利用許可書**』に記載のID及びパスワードでインターネットに接続します。

※ 在学期間満了や卒業後に再入学した場合は、再度、利用方法の手順を行う必要があります。

◇ 2024年度第1学期からの変更事項について **重要**

2024年度第1学期より下記の変更事項があります。ご確認の上、学習を進めていただくようお願いします。ご不明な点があれば山口学習センターにお問合せください。

◎授業料改定について

2024年度第1学期より放送大学の授業料等が改正されました。またラジオ科目のradiko配信は2024年3月31日をもって終了となりました。詳細については、放送大学ウェブサイト「**重要なお知らせ**」（2023年5月31日掲載）をご覧ください。

◎自分用パソコン持込方式【BYOD方式の導入】

2024年度第1学期以降、パソコンを使う面接授業は、受講者ご自身にパソコン等を持参して受講していただく方式（※BYOD：BRING YOUR OWN DEVICEの略）になります。これにより、普段使い慣れたご自身のパソコン等で、授業の受講、予習や復習を行うことができます。

BYOD方式の導入に伴い、現在、山口学習センターの講義室、図書視聴学習室に設置されているパソコンおよびプリンターは、2023(令和5)年度末をもって廃止となります。

持参したパソコン等については、学習センターでWi-Fiをご利用できます。利用方法については上記「無線LAN (Wi-Fi) の利用について」をご参照ください。

◎今後の機関紙「とっくりがま」の送付について

山口学習センターの機関紙「とっくりがま」は、年4回（4月、7月、10月、1月）発行していますが、2024年度より、4月と10月は紙媒体での発行、郵送しますが、7月と1月はWeb発行のみとなります。

◎学生ラウンジの自動販売機について

学生ラウンジに設置していた自動販売機は撤去することになりました。山口学習センターをご利用の際は、各自飲み物をご持参いただきますようお願いいたします。

4月～6月のスケジュール

(2024年3月24日現在)

天候や災害等に伴い、スケジュール等変更となる場合があります。変更が生じた場合は、山口学習センターのウェブサイトに掲載しますのでご確認ください。

4月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- 1日 放送授業開始
- 5日 オンライン授業開始
- 13日 面接授業空席発表 (12:00～)
- 18日 面接授業科目追加登録受付開始 (～7月14日)
- 29日 閉所日 (昭和の日)
- 30日 閉所日 (特別)

【面接授業】

- 13・14日 レポート・論文の書き方
- 20・21日 身近な地学を学ぶ Part3
- 27・28日 英語を通して世界を眺める3
運動と筋の生理学

5月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1日 集中科目履修生 (司書教諭) 出願受付開始
(～5月31日)
- 1・2日 閉所日 (特別)
- 3日 閉所日 (憲法記念日)
- 4日 閉所日 (みどりの日)
- 5日 閉所日 (こどもの日)
- 8日 通信指導【Web】受付開始 (～5月29日)
- 15日 通信指導【郵送】受付開始 (～5月29日)
- 31日 集中科目履修生 (司書教諭) 出願受付締切【必着】

【面接授業】

- 11・12日 心理学実験1
- 18・19日 生涯にわたる食育
近代の日本語
- 25・26日 江戸時代の旅と防長の街道

【ライブ Web 授業】

- 11・12日 廃棄物と資源循環の経済学

6月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

- 8日 卒業研究・大学院ガイダンス
- 10日 第2学期【第1回】学生募集出願受付開始
(～8月31日)

【面接授業】

- 1・2日 インテリアデザインはじめて講座
観光経済学
- 15・16日 新・初歩からのパソコン
感動詞の世界
- 22・23日 動物の神経筋に学ぶヒトの運動
- 29・30日 統計学入門

閉所日 ○ 面接授業・ライブWeb授業

編集 後記

新入生の皆さま、ご入学おめでとうございます。皆さまが楽しく有意義な学生生活を送られますよう、職員一同サポートしてまいります。最後に、ご多用の中寄稿くださった方々に心より御礼申し上げます。